



桃一通信

No. 6 6 2

桃井第一小学校
(3390)3178(代)

令和4年 3月号



年度の終わりを迎えて 校長 高橋 浩平

令和3年度が終わろうとしています。今年度もまた、コロナに振り回された一年でした。それでも、昨年度のように臨時休校にならなかつただけよかったかもしれません。

今年度、桃一小は①学力向上②からだ力向上③国語授業の充実④インクルーシブ教育、の4つの柱で学校経営を進めてまいりました。

- ① 学力向上については、学力調査の結果をもとに、基礎学力の定着を図るグループの指導の充実と平均値周辺児童の一つランクアップを目指した指導を進めました。タブレットを使った学習にも積極的に取り組みました。
- ② からだ力向上については、食育、生活の授業、2年ぶりに再開した長縄、校内長縄グランプリ、校内マラソン大会等、運動の日常化を進めました。コロナ禍だからこそ、改めて運動の大切さを感じた一年でした。
- ③ 国語授業の充実については、校内研究で国語に取り組む一年目で、東京学芸大学教授の中村和弘先生や済美教育センターの林真由美先生のご指導をいただきながら、研究を進めました。
- ④ インクルーシブ教育については、井荻中・四宮小と桃一小の三校でインクルーシブプロジェクトを進めました。三校の職員で東京学芸大学名誉教授の渡邊健治先生や東京家政大学教授の半澤嘉博先生のご指導を受けました。

今年度の教育活動を振りかえると、課題の方が多かったように思います。

今年度の教育調査の結果は、今年度から紙による回答から Forms による回答になったことで、回収率が昨年度よりも下がり、かつ肯定率が大幅に下がっています。学校にとってはなかなか厳しい結果となりました。コロナの影響で学校公開ができず、学校の学習を十分にご家庭にお伝え出来なかったことが要因の一つかもしれません。また、教員のお休みが多く、なかなか正常な体制での教育活動ができなかった、ということも影響しているかもしれません。

- ・保護者や地域が知りたい、と思っている情報を提供できているか。
- ・児童がわかった・できた、と実感できるくらいの授業改善ができているか。

この2点が大きな課題ではないか、と職員で話し合いました。

来年度は1年生が5学級で、児童数も820名程度になる予定です。ますます規模が大きくなり、また余剰教室がなくなり、状況は厳しくなりますが、教育委員会にも支援してもらいながら、課題の克服に向けて頑張っていきたいと思います。

保護者の皆様には健康カードの記入、体調管理等、今年度も多くのご苦勞をおかけしました。一年間のご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

3月25日の卒業式で、137名の卒業生を送り出し、今年度の教育活動は終わります。来年度もどうぞよろしくお願いいたします。

お知らせ

- 校庭の学童工事は3月に終了する予定です。来年度始業式は正門の使用を再開します。
- 令和3年度末で転出を予定されている方は、早めに担任までお知らせください。
- 年度の区切りで上履きを新しくされる場合、古い上履きを「貸し上履き」として寄付していただくとありがたいです。(学年名前を消して、担任に渡してください。)



もうすぐ進級！（各学年の様子）

1年生

初めての小学校生活にわくわく、ドキドキした気持ちだった4月から1年が過ぎようとしています。4月は、6年生に支度を手伝ってもらったり、ひらがな学習に懸命に取り組んだり毎日新しい出会いとの連続でした。今では、身の回りのことは自分でしっかりできるようになり、片仮名も漢字も丁寧に書くことができるようになりました。友達と協力して当番活動に励み、休み時間は外で元気いっぱい遊んでいます。来年度はいよいよ2年生です。新1年生の良い手本となるよう、まとめの1か月を過ごしていきます。

2年生

入学早々休校からスタートした学年ですが、今年度はお兄さん・お姉さんとして、1年生に学校案内をするという経験ができました。2学期にはモモリンピック、モモデミーショーなどの行事を通して大きく成長してきました。日頃の生活では、元気いっぱいまだまだ幼い面も見られますが、「3年生に向けて」と意識をして、学習面・生活面の課題に取り組んできた3学期でした。いよいよ、4月から中学年の仲間入りです。139人の力をさらに大きく伸ばして活躍していく姿が楽しみです。

3年生

3年生になり、「理科」や「社会」、「総合」「毛筆」「リコーダー演奏」など、初めての学習がスタートしました。どの教科においても興味をもって、積極的に学習に取り組む子供たちの姿が見られました。総合では、タブレットを活用した学習を多く取り入れました。キューブキッズを利用して、自分が調べたことを分かりやすくまとめて、プレゼンテーションをすることができました。モモリンピックやモモデミーショーでは、みんなで力を合わせて一つのものを作り上げていくことの喜びを知り、達成感を味わうことができました。成功体験を増やした一年間だったと思います。4年生でも、この調子で前進し、さらに成長していくことを期待しています。

4年生

4年生として、自分で考えて行動する機会が増えました。1学期は、専科の時間が増えたことで、5分休みに学習準備をして教室移動をする意識をもちはじめました。2学期は、モモリンピックやモモデミーショーなどの行事を通して、「自分たちで企画し、計画を立てて形にする」経験をしました。実行委員や、仕事を分担したチームを組み、協力して作り上げる楽しさを味わうことができました。3学期は、学校の一員として働く高学年について思い起こしました。高学年は、学校を支えるために働く傍ら、自分の生活や学校行事も取り組んでいたことに気づき、改めてそのすごさを感じました。自分たちはどのような高学年になりたいか考え、進級への気持ちを高めていきます。

5年生

進級してから、もうすぐで1年が経とうとしています。この1年間5年生は「最高のサポートリーダー」を目指して、行事や学習に取り組んできました。移動教室やモモリンピック、モモデミーショーなど実行委員を中心に自分たちで考えを出し合って進めてきました。一人一人が計画し進める力が付いてきています。3学期は、「6年生の0学期」として6年生への準備をして、気持ちを高めています。最高の6年生になれるように、残り1ヶ月準備していきます。



小学校生活のまとめ 6年生！

最後の合奏

6年生は、音楽で「剣の舞」の合奏を学習しました。小学校生活で最後の合奏、一人一人が思いを込めて演奏しました。練習の成果は、録画して全校児童に披露しました。自分のパートに責任をもって指揮に合わせて演奏し、最後の合奏にふさわしい、力強く美しい合奏になりました。

社会科見学

社会科見学では、科学技術館と江戸東京博物館へ行きました。今まで学習してきたことについて、実際に見て、触れることで、子どもたちは学びを深めました。中学校での学習につなげていってほしいです。



卒業に向けて

卒業に向けて様々な実行委員を立てました。6年生を送る会、卒業制作、学年イベント、卒業文集、門出の言葉の担当に分かれて活動しています。自分たちで考えて取り組む姿に頼もしさを感じました。

生活指導部だより 3月の生活目標「気持ちよく進級しよう」

朝夕はまだ寒い日もありますが、昼間は暖かくなり、春の訪れを感じるようになってきました。校庭の木々も春の訪れを待ちわびているようです。

さて、あと1か月で今の学年は終わり、4月からはひとつ上の学年に進級します。学年末なので、自分の身の回りの整理整頓をしながら、少しずつ荷物を持ち帰っていきます。家に持ち帰った物はきちんと整理したり、補充したりしてください。また、名前や学年をはっきりと書き直し、進級した時に気持ちよく使えるように準備をお願いします。特に毎日使う道具箱の中身、上ばきや体操服も自分の足や体に合っているかを確認し、不備があれば春休みに用意しておくようにしてください。

また、4月からは新しい教室、新しい環境になります。3月のうちに健康カードの記入や手洗い・消毒をする、時間を見て行動するなど基本的な生活習慣が身に付いているか確認しておきましょう。

